

いいたて希望の里学園 『My弁当の日』

児童生徒が家族と一緒につくった弁当を持参する『My弁当の日』。食育の一環で、家族への感謝を育む機会ともなっています。12月4日、子ども達は各家庭で、調理をしたり弁当箱におかずを詰めたり、自分にできる“弁当づくり”に取り組みました。昼食時には、彩り豊かな弁当、好きな物を詰め込んだ弁当など、おいしそうなお弁当が並びました。



いいたて希望の里学園 ゆずの寄贈をありがとう

11月12日、小林藤吾さん(東京都在住)からゆずの贈り物が届きました。小林さんは、震災後に義援金も送ってくださっていて、今も村の子ども達に想いを寄せ、ゆずの贈り物は一昨年から3年連続でいただいています。子ども達は、早速ゆずを顔に近づけて瑞々しい香りを楽しみ、温かな応援のメッセージを受け取っていました。



までいの里こども園 「おたのしみ会」

12月12日、わんぱくほーるで「おたのしみ会」を開きました。会ではクリスマスの曲を歌って元気にダンス。先生が演じる劇も、大喜びで楽しみました。後半にはサンタ・クロースがサプライズで登場し、一人ひとりにプレゼントを手渡しました。「みんなが1年間よい子でいたから来てくれたんだよ」という先生の言葉に、誇らしい笑顔で応える園児達でした。



までいの里こども園 ライオンズクラブから贈り物

12月11日、飯館ライオンズクラブ(渡邊春治会長／小宮)から季節の花の贈り物をいただきました。赤、白、ピンクと色とりどりのシクラメン8鉢です。園児達は、届けていただいた花を前に「すごくきれい!」と笑顔を見せ、歌を歌って感謝を伝えました。シクラメンは、どこに飾るか子ども達の相談をもとに配置され、園舎をやさしく彩りました。



までいの里こども園 生活発表会

11月29日に開催。一人ひとりの園児が、発表を通して成長した姿を披露しました。



創作劇「おおきなはっぱ」はな組(2歳児)

オープニング
「ドレミのうた」
そら組(5歳児)

創作劇「ともだちほしいなさめくん」そら組(5歳児)

いきいきと表現を楽しむ子
ども達を温かな拍手や手
拍子で応援!観客席も笑
顔でいっぱいでした。

表現遊び
「おばけさんとかくれんぼ」
つぼみ組(1歳児)

日頃の活動や好きな
遊びを取り入れながら、
友達と力を合わせ、笑顔いっぱいで
発表しました。

創作劇「カマキリ忍者と女郎蜘蛛」つき組(4歳児)

合唱「さんぽ」3歳以上児